

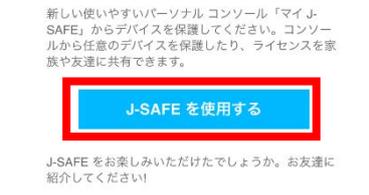
J-SAFEインストールガイド iOS版

アプリのインストールとアクティベーション

1. safeavenue@f-secure.com より下記メールが届きます。



2. 「J-SAFE を使用する」をタップします。



3. 自動的に AppStore のページが開きます。数秒たっても開かない場合は、[ここをクリック](#) をタップします。



4. 「入手」をタップし、インストールを行います。



5. ダウンロードとインストールが始まるので、完了するまで待ちます。インストールが完了すると、入手の部分が「開く」に変わるのでタップします。



6. 「同意して続行」をタップします。ライセンス規約は、「使用許諾書」のリンクから確認できます。プライバシーポリシーは、「データの使い方」のリンクから確認できます。



7. J-SAFE のアカウント情報を入力するウィンドウが開きます。



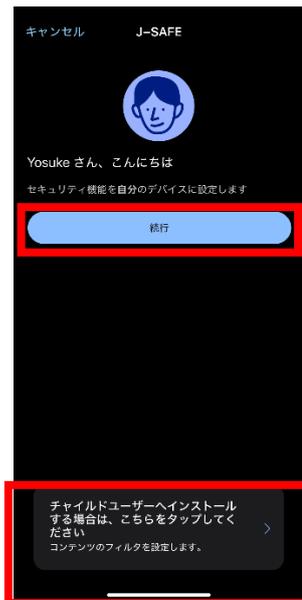
8. (J-SAFE のアカウント情報は、インストール時に使用した safeavenue@f-secure.com から届いたメールに記載されています)



9. メールアドレスとパスワードを入力して、[ログイン]をタップします。

10. 初回ログイン時には、パスワードの変更を求められるので、新しいパスワードを設定します。パスワードは、数字と文字を含み、8文字以上である必要があります。

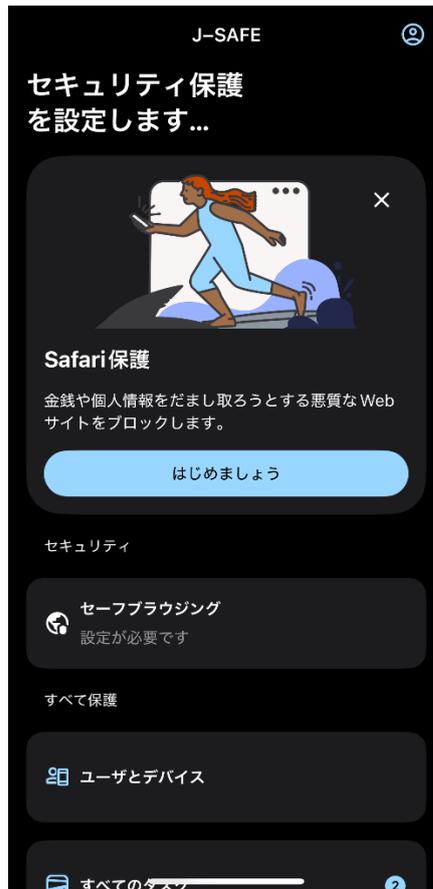
11. 自分または子供のどちらがこのデバイスを使用するかを選択します。自分用にインストールする場合は、[続行]をタップします。子供用にインストールする場合は、[チャイルドユーザーへインストールする場合は、こちらをタップしてください]をタップします。子供用にインストールする場合、項番 14 までスキップします。



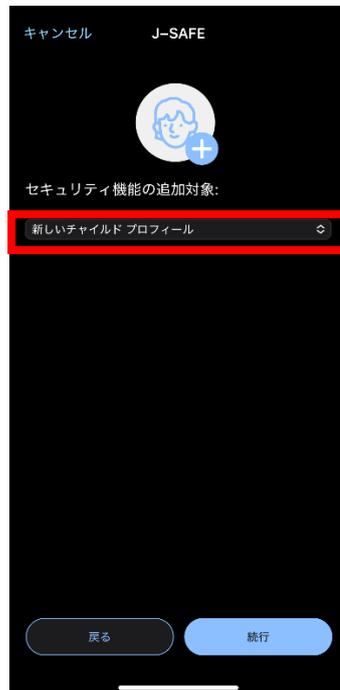
12. 製品の挙動に必要なため、通知を許可する必要があります。通知の横の[許可]ボタンをタップし、その後表示されるポップアップでも[許可]をタップしてください。



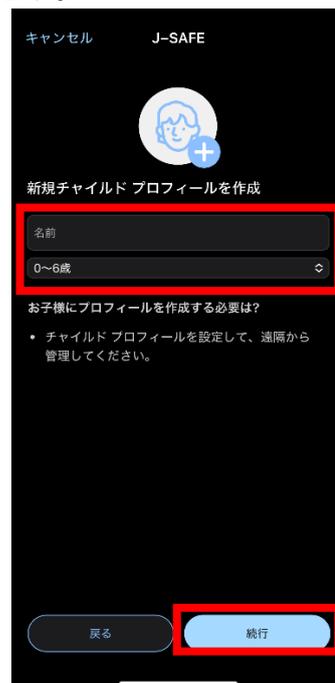
13. メイン画面が表示されたらインストールは完了です。ブラウザ保護機能を **Safari** で利用する場合、続いて **Safari 拡張機能**を設定します。”**Safari 拡張機能の設定**”の項目を参照してください。



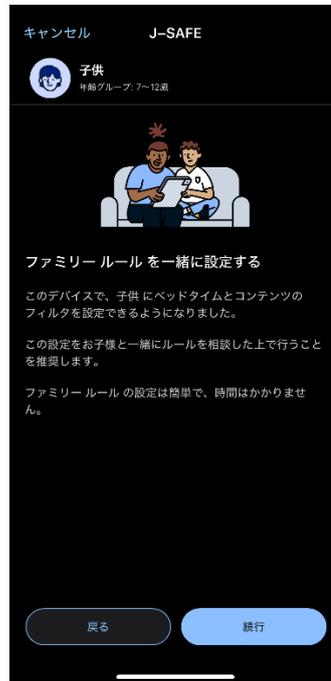
14. 初めて子供用にインストールする場合、子供プロフィールを作成します。「新しいチャイルドプロフィール」が選択されていることを確認し、[続行]をタップします。



15. チャイルドプロフィールの設定ウィザードが表示されるので、子供の名前を入力し、年齢を選択し、[続行]をタップします。



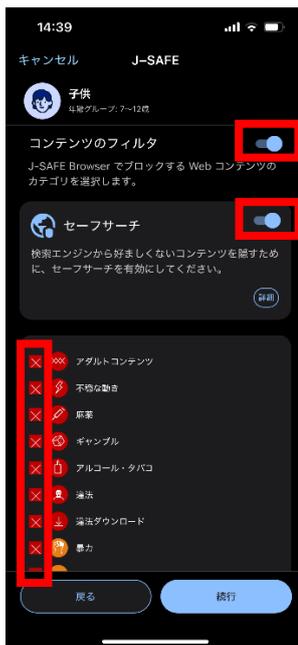
16. 説明を確認し、[続行]をタップします。



17. アプリを使わせない夜間のベッドタイムを「翌日に学校がある夜」と「週末の夜」とでそれぞれ有効/無効と時間帯を設定し、次へ進んでください。



18. 右上のスイッチを入れると、お子様が見ることのできる Web サイトのコンテンツを設定できます。ブロックする Web コンテンツのカテゴリにチェックを入れて、次へ進んでください。また、セーフサーチを有効にすると、Google などの検索結果から、不適切な内容（アダルト画像のサムネイルなど）を表示しないようにできます。



19. 製品の挙動に必要なため、通知を許可する必要があります。通知の横の[許可]ボタンをタップし、その後表示されるポップアップでも[許可]をタップしてください。



20. メイン画面が表示されたらインストールは完了です。



Safari拡張機能の設定

1. メイン画面の Safari 拡張機能設定のスマートタスク通知から、“始めましょう”をタップし、その後“設定”をタップします。または、Safari を起動し、任意のページを開きます。



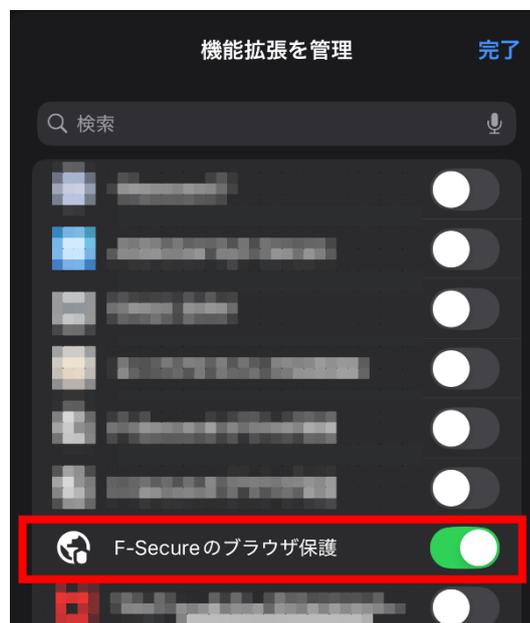
2. Safari の URL 表示欄の左端の箇所をタップします。



3. 表示されたメニューから、「拡張機能を管理」をタップします。



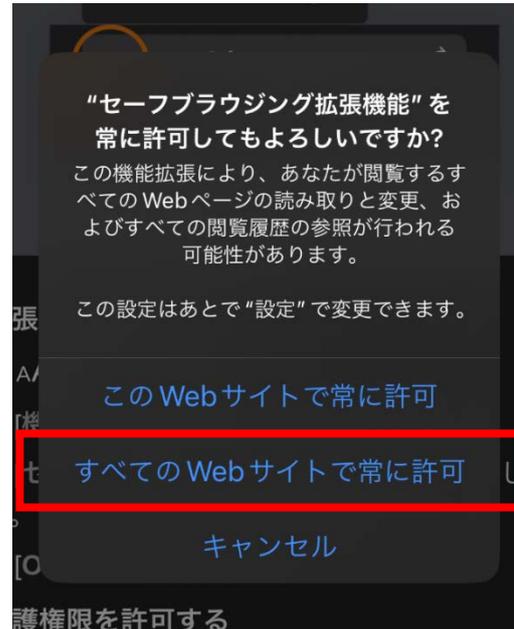
4. 拡張機能を管理するのメニューから、F-Secure のブラウザ保護の拡張機能のトグルを切り替え有効にします。



5. 完了をタップし、再度 Safari の URL 表示欄の左端の箇所をタップしてメニューを表示し、“F-Secure のブラウザ保護”をタップします。



6. 表示している Web サイトへのアクセス許可を求められるため、“常に許可…”をタップします。次に許可する Web サイトの設定が表示されるので“すべての Web サイトで常に許可”をタップします。



7. 拡張機能の設定完了画面が表示されると設定は完了です。Safariで危険なサイトにアクセスしようとした際には、ブロックページが表示されます。

